

第 18 回国際科学技術関係大臣会合について

”The 18th Science and technology Ministers’ Roundtable”

1. 日 時：令和 3 年（2021）年 10 月 2 日（土） 20:00～21:30
2. 形 態：オンライン開催
3. 出席者：世界 43 ヶ国の科学技術大臣等（日本を含む：別紙参照）
4. テーマ：
「ポストコロナを見据えたグローバル課題（グリーン・イノベーション等）について」
5. 結果概要
 - (1) 井上科学技術政策担当大臣が会議の議長を務めた。冒頭、井上大臣から出席各国に対し挨拶を行い、新型コロナウイルス感染症や、気候変動問題等様々なグローバルな課題の解決のためには、科学技術の適切な活用とともに、国際的に連携して取り組むことが不可欠である旨、発言した。そして、本会合においては、各国がポストコロナを見据えたグローバル課題の解決のために、どのような科学技術・イノベーションに関する取組を行っているかについて意見交換する旨、説明した。
 - (2) 小宮山 STS フォーラム理事長からの就任挨拶の後、井上大臣、ガブリエル欧州委員より、議論を促進するためのリードスピーチが行われ、井上大臣からは、以下の日本の科学技術・イノベーションに関する取組を紹介した。
 - EU と日本が共同議長を務める G7 オープンサイエンス WG での議論等を通じたオープンサイエンスの推進
 - DFFT (Data Free Flow with Trust) の推進
 - STI for SDGs ロードマップの策定の支援や、各国との科学技術協力協定等を基に ODA も活用した途上国向けの国際共同研究の推進
 - Society 5.0 の実現を目指す、第 6 期科学技術・イノベーション基本計画の開始

(3) 上山総合科学技術・イノベーション会議議員による進行のもと、本会合のテーマに沿って、出席国における取組等について意見交換が行われた。各国からは、下記のような発言があった。

- 新型コロナウイルス感染症への対応には、国際協力が必須である。また、オープンサイエンス、オープンイノベーションが重要であり、そこに資金を投入する必要がある。
- 科学技術に対する投資は今後も継続する必要がある。
- 新型コロナウイルス感染拡大による危機を克服するために、AI、IoT、ブロックチェーン技術、積極的なデジタル化も重要である。

(4) 上山総合科学技術・イノベーション会議議員から意見交換の総括が行われ、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国際協力の重要性が再認識され、新型コロナウイルス感染症に世界が一丸となって対処するためには、科学技術への投資、そしてオープンサイエンスを促進する必要があることなどについて共有された。

(5) 最後に井上大臣から閉会挨拶が行われた。

第18回国際科学技術関係大臣会合 出席者リスト

(2021年10月2日(土) 20:00-21:30(日本時間))

番号.	国名	氏名	職名
1.	アンゴラ	マリア・ド・ロザリオ・ブラガンサ・サンボ	高等教育・科学技術イノベーション大臣
2.	アルゼンチン	カリナ・マリエラ・ポンボ	科学技術イノベーション大臣補佐官
3.	アルメニア	ヴァハン・ハチャトゥリヤン	先端技術産業大臣
4.	アゼルバイジャン	ラシャド・ナビエフ	運輸・通信・先端技術大臣
5.	バングラデシュ	ジアウル・ハサン	科学技術省長官
6.	ブルガリア	ニコライ・デンコフ	教育研究大臣
7.	カーボベルデ	ユーリディス・フルタド・モンテイロ	高等教育国務長官
8.	カナダ	モナ・ネーマー	主席科学顧問
9.	コロンビア	ティト ホセ クリッシエンボレロ	科学技術イノベーション大臣
10.	コスタリカ	パオラ・ベガ・カスティージョ	科学イノベーション・通信大臣
11.	チェコ	パヴェル・ドレチェク	高等教育・科学・研究開発分野担当副大臣
12.	ドミニカ	カッサーニ・ラヴィール	公共事業・デジタル経済大臣
13.	エジプト	ハーリド・アテフ・アブドゥルガッファール	高等教育・科学研究大臣
14.	欧州連合	マリヤ・ガブリエル	欧州委員(イノベーション・研究・教育・青少年担当)
15.	フィンランド	アンッティ・クルヴィネン	文部科学大臣
16.	ジョージア	ミヘイル・チヘンケリ	教育科学大臣
17.	ギリシャ	クリストス・ディマス	開発・投資副大臣
18.	ハンガリー	ヨーージェフ・ボーディシュ	イノベーション・テクノロジー省高等教育・イノベーション・職業教育担当副大臣
19.	インド	ビジャイ・ラガハン	主要科学顧問
20.	インドネシア	ラクサナ・トリ・ハンドコ	国家研究イノベーション庁長官
21.	イタリア	クリスティーナ・メッサ	大学研究大臣

22.	日本	井上 信治	内閣府特命担当大臣（科学技術政策担当）
23.	ヨルダン	ムハンマド・アブー・クデイス	高等教育・科学研究大臣
24.	クウェート	ムハンマド・ファーリス	石油・高等教育大臣
25.	レソト	チョイニヤニ・ラパパ	通信科学技術大臣
26.	ルクセンブルク	ロマン・マルタン	高等教育研究省上級政府顧問
27.	マラウイ	アグネス・ニャロンジェ	教育大臣
28.	モーリシャス	リーラ・デヴィ・ドゥカン・ラ チュマン	副首相(兼教育・高等教育・科学技術大臣)
29.	モルドバ	アナトーリエ・トパラ	研究教育大臣
30.	ニカラグア	オマール・ハレスレーベンス	Minister Delegate of the President of the Republic for Specific Matters
31.	オマーン	ラフマ・アル・マフルーキーヤ	高等教育・研究・イノベーション大臣
32.	フィリピン	フォルチュナト・デラ・ペーニ ャ	科学技術大臣
33.	カタール	ムハンマド・アブドルワーヒ ド・アル・ハンマーディ	教育・高等教育大臣
34.	ルーマニア	ユリアン・ヴァシレポペスク	研究・イノベーション・デジタル長官
35.	サウジアラビア	ハマド・アル・シェイク	教育大臣
36.	スロベニア	シモナ・クステツ	教育・科学・スポーツ大臣
37.	スペイン	ラケル・ヨッティ	科学・イノベーション省調査事務局長
38.	スーダン	インティサール・スガイルー ン・ゼイン	高等教育・科学研究大臣
39.	タイ	アネーク・ラオタマタス	高等教育・科学・研究・イノベーション大臣
40.	トーゴ	イウ・ナゾバ・マジェステ・ワ テバ	高等教育・研究大臣
41.	英国	ジョージ・フリーマン	科学・研究・イノベーション大臣
42.	ベトナム	フィン・タイン・ダット	科学技術大臣
43.	ジンバブエ	アモン・ムルウィラ	高等・三次教育・科学技術大臣